

「非線形波動現象の数理とその応用」

期間 2026年6月10日（水）～12日（金）

場所 京都大学数理解析研究所 111号室



アクセス

プログラム [簡易版]

6月10日（水）

14:30～14:40 開会・事務連絡

14:40～15:10 ○松岡千博（大阪公立大学），石原秀樹（大阪公立大学）

ホドグラフ方程式を用いた圧縮流体における高次元厳密解

15:10～15:40 ○小林伸達（東京理科大学），太田雅人（東京理科大学）

領域上のザハロフ型方程式系の時間大域解の存在

15:40～15:50 休憩

15:50～16:20 ○佐久間敬佑（筑波大学大学院），金川哲也（筑波大学）

気泡間相互作用による波の非線形・散逸・分散効果の増大：KdV-Burgers 方程式に基づく解析

16:20～16:50 金川哲也（筑波大学）

混相流の非線形波動方程式と被膜気泡の運動方程式

6月11日（木）

9:30～10:00 ○柿沼太郎（鹿児島大学），小杉淳悟（鹿児島大学大学院）

河川流や陸上遡上を考慮した河川津波の数値解析

10:00～10:30 ○宮下卓也（京都大学），西野 藍（京都大学大学院）

移動気圧波により生成された海洋長波が深海域へ入射する際の捕捉特性

10:30～10:40 休憩

10:40～11:10 角島 浩（元富山大学）

sine-Gordon キンクの antikink-kink の相互作用

11:10～11:40 ○吉良はるな（早稲田大学大学院），志波直明（早稲田大学大学院），

田中悠太（早稲田大学大学院），丸野健一（早稲田大学）

B 型 Hungry Lotka-Volterra 方程式の数理構造

11:40～13:00 昼食休憩

13:00～13:30 ○土井祐介（大阪大学），中谷彰宏（大阪大学）

Pairwise Interaction Symmetric Lattice の Zone Boundary Mode の緩和過程の解析

13:30～14:00 ○吉村和之（鳥取大学），平田夕大（鳥取大学大学院）

連続対称性を有する非線形格子における Discrete Breather によるフォノン散乱

14:00～14:10 休憩

14:10～14:40 ○小野弘貴（大阪大学大学院），土井祐介（大阪大学），中谷彰宏（大阪大学）

対称性の破れに励起されるフォノン間相互作用の数値解析

14:40～15:10 飯塚 剛（愛媛大学）

2次元系における量子ダイナミック安定化

15:10～15:40 ○鹿野忠良（Institut Vercors），柿沼太郎（鹿児島大学）

津波波高定点観測一波形と海底形状との関係確認による津波高さ急上昇の予測一

15:40～15:50 休憩

15:50～16:50 高川智博（港湾空港技術研究所）

[招待講演] TBA

18:00～21:00 懇親会

## 6月12日（金）

9:30～10:00 宮本雲平（秋田県立大学）

圧縮性粘性液滴の不安定性

10:00～10:30 ○戸田晃一（富山県立大学），Luiz A. Ferreira（サンパウロ大学），中村 厚（北里大学），澤渡信之（東京理科大学）

一般化 Zakharov-Kuznetsov 方程式における多次元進行波解の構造と安定性について

10:30～10:40 休憩

10:40～11:10 Mikael A. Langthjem（関西大学）

Asymptotic approximations and stability of a propagating bucklewave

- 11:10～11:40 ○関根康平（神戸大学大学院），片岡 武（神戸大学），  
Triantaphyllos R. Akylas（マサチューセッツ工科大学）  
地形により励起される航跡波に関する実験
- 11:40～12:10 辻 英一（九州大学）  
地形が生成する表面波に与える境界層の影響
- 12:10～12:20 閉会・事務連絡